

マスコミ各位

平成27年1月21日（水）

沖縄県保健医療部健康長寿課 結核感染症班

担当：平良、大野

電話：098-866-2209

インフルエンザの流行状況(第四報)について ～警報発令・継続中～

◎県民の皆様へのお願い

県内では、現在インフルエンザの患者増加に伴い、休日・夜間の救急外来に患者が集中し、長時間待たされる状況となっております。また、病院では手術など緊急を要する患者への対応が遅れている状況が生じています。

つきましては、「救急医療体制を確保するため、インフルエンザ様症状（急な発熱や咳など）があれば、まず平日の日中の時間帯にかかりつけ医を受診するよう御理解と御協力をお願いします」。

1 インフルエンザ流行概要

平成27年第3週（1月12日～1月18日）における感染症発生動向調査でのインフルエンザ定点当たり報告数は、県内では84.78（定点医療機関58カ所、報告数4,917人）となり、引き続き警報発令基準値の30を超えており、警報発令を継続中です。

第3週の患者報告数（4,917人）は、前週（3,653人）と比べ約1.3倍増加しています。年齢別患者報告数は、5～9歳が913人（18.6%）と最も多く、次いで1～4歳が761人（15.5%）、10～14歳715人（14.5%）、60代以上が513人（10.4%）の順となっており、前週に比べ5～9歳が1.7倍、1～4歳が1.4倍、10～14歳が1.9倍、60代以上が1.3倍増加しています。

基幹定点（7医療機関）からのインフルエンザ入院患者報告数は74例であり、前週（42例）より1.8倍増加しています。年齢別では、80歳以上が35例と最も多く、次いで70代10例、60代9例、1歳未満6例、10-14歳5例、50代5例、5-9歳3例、1-4歳1例の順となっており、高齢者を中心に増加しています。

また、インフルエンザウイルスの検出状況は、A型が99.5%（4,527/4,549）と検出割合が最も多く、B型が0.5%（22/4,549）となっており、A型はAH3亜型が検出されています。

2 インフルエンザの患者発生状況

感染症発生動向調査事業において県内のインフルエンザ58定点医療機関（小児科定点:34、内科定点:24）の協力を得て、患者情報を週単位で収集し、全国約5,000カ所の定点情報と併せて分析し、県民及び医療機関に情報を提供しています。

（1）定点当たりの患者報告数（別紙表1）

(2) 保健所別定点当たり患者報告数

第3週の保健所別定点当たり報告数は、那覇市保健所が110.17で最も多く、次いで南部保健所107.57、八重山保健所76.67、中部保健所70.05、北部保健所64.4、宮古保健所34.00の順となり、県内全域で警報発令基準値30を超えています。

(3) 年齢別患者報告数（別紙表2）

(4) 休校、学年・学級閉鎖の状況

第3週は、32施設から休校・学年閉鎖・学級閉鎖の報告があり、その内訳は、休校3校（幼稚園2、小学校1）、学年閉鎖4校（小学校2、中学校1、特別支援学校1）、学級閉鎖26校33学級（幼稚園2園2学級、小学校19校24学級、中学校4校5学級、高校1校2学級）となっています（1施設は、学年閉鎖と学級閉鎖で重複あり）。

保健所別では、中部保健所管が13施設（幼稚園2、小学校7、中学校3、高校1）と最も多く、次いで南部保健所管内8施設（幼稚園1、小学校6、特別支援学校1）、那覇市保健所管内5施設（小学校3、中学校2）、北部保健所管内4施設（幼稚園1、小学校3）、八重山保健所管内2施設（小学校2）の順となっています。

(5) 入院患者の報告数（別紙表3）

3 インフルエンザの感染予防策（流行時の予防方法） チラシ参照

- ① 帰宅後や食事の前には、必ず手洗い・うがいをしましょう。
- ② バランスよく栄養を摂取し、十分な睡眠をとりましょう。
- ③ インフルエンザの予防接種を受けましょう。
- ④ 「咳エチケット」を実行しましょう。
- ⑤ 室内の換気に気をつけ適切な湿度を保ちましょう。
- ⑥ 不要不急の外出を避けましょう。

4 インフルエンザに罹ってしまったら

- ① かかりつけ医にまず相談し、受診しましょう（救急医療の負担を軽減するため）。
- ② 感染を広げないために、会社や学校を休み、安静にしましょう。
- ③ マスクを着用し、咳やくしゃみをする時は「咳エチケット」を守りましょう。

5 治癒証明書等は意義がありません

インフルエンザ等の出席停止の期間の基準（学校保健安全法施行規則）より、「発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日（幼児にあっては3日）を経過するまで」とされております。

※インフルエンザの場合、再登校させる際に、医療機関を受診させ治癒証明書を求めることは意義がありません。

※症状がないにもかかわらず、インフルエンザにかかっていないことの証明書を取得させることについても意義がありません。

【インフルエンザ流行についての情報は以下のサイトもご参照下さい】

沖縄県感染症情報センターホームページ <http://www.idsc-okinawa.jp/>

国立感染症情報センターホームページ <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.htm>

表 1. 定点あたりの患者報告数 (直近の7週間)

		49週 12/1 ~12/7	50週 12/8 ~12/14	51週 12/15 ~12/21	52週 12/22 ~12/28	1週 12/29 ~1/4	2週 1/5 ~1/11	3週 1/12 ~1/18
県	患者数	112	328	549	1,260	2,827	3,653	4,917
	定点当り	1.93	5.66	9.47	21.72	48.74	62.98	84.78
全国	患者数	17,192	36,455	74,752	130,971	100,117	163,716	
	定点当り	3.49	7.38	15.17	26.63	21.46	33.28	

※感染症発生動向調査システム上の警報・注意報の発令基準値

流行注意報：定点当たり 10 以上

流行警報：定点当たり 30 以上

表 2. 年齢別患者報告数

年齢群	0歳	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	合計
患者報告数											
1週	40	241	326	341	183	477	437	325	190	267	2,827
(%)	(1.4)	(8.5)	(11.5)	(12.1)	(6.5)	(16.9)	(15.5)	(11.5)	(6.7)	(9.4)	
2週	53	549	534	385	261	523	426	321	214	387	3,653
(%)	(1.5)	(15.0)	(14.6)	(10.5)	(7.1)	(14.3)	(11.7)	(8.8)	(5.9)	(10.6)	
3週	83	761	913	715	318	494	510	373	237	513	4,917
(%)	(1.7)	(15.5)	(18.6)	(14.5)	(6.5)	(10.0)	(10.4)	(7.6)	(4.8)	(10.4)	

表 3. 入院患者報告数 (基幹定点7カ所)

年齢群	0歳	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳以上	合計
患者報告数													
1週	3	2	0	1	1	0	0	1	1	4	0	22	35
(%)	(8.6)	(5.7)	(0.0)	(2.9)	(2.9)	(0.0)	(0.0)	(2.9)	(2.9)	(11.4)	(0.0)	(62.9)	
2週	1	4	3	1	0	0	1	1	1	5	9	16	42
(%)	(2.4)	(9.5)	(7.1)	(2.4)	(0.0)	(0.0)	(2.4)	(2.4)	(2.4)	(11.9)	(21.4)	(38.0)	
3週	6	1	3	5	0	0	0	0	5	9	10	35	74
(%)	(8.1)	(1.4)	(4.1)	(6.8)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(6.8)	(12.2)	(13.5)	(47.3)	

インフルエンザまん延防止のお願い

気をつけよう!インフルエンザ

まずは手洗い



外から帰ったあと

石けんで手を
あらおう!



食事の前



咳やくしゃみを手で
おさえてしまったあと



トイレのあと

せき・くしゃみは
ティッシュで!

マスクを
しよう!

ティッシュが無ければ
せき・くしゃみは
にのうで!



使い終わったら
箱へ入れよう



咳エチケットも忘れないでね

インフルエンザにうつらないために 日ごろから気をつけましょう

咳
エチケット

インフルエンザをうつさないために



咳やくしゃみをする時、ティッシュペーパーを使って口と鼻を押さえましょう。ティッシュペーパーがないときはにのうで。



手を使ったり、そのままくしゃみをしてしまうとウイルスが広がってしまい二次感染の恐れがあります。

感染を防ぐために



予防チェック

日ごろしているものを
チェック!

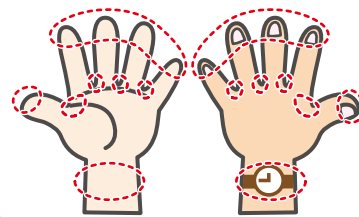
- 食事の前や帰宅後には必ず手洗い、うがいをする
- バランスのいい食事に努めている
- 休養を心がけて、睡眠時間を確保するようにしている
- インフルエンザの予防接種を受けている
- インフルエンザが流行しだしたら、不要不急の外出を避ける
- 咳エチケットを知っていて、実行している

手洗いの方法

- ポイント 1 爪は短く切る
- ポイント 2 時計や指輪ははずす
- ポイント 3 石けんをよくあわ立て、最後は十分に水で流す
- ポイント 4 ペーパータオルや清潔なタオルでよく拭き取って乾かす



汚れが残りやすいところ



- 指先や爪の間
- 手首
- 指の間
- 親指の周囲
- 手のしわ

インフルエンザの予防に関する相談窓口

北部保健所 Tel:0980-52-5219 / Fax:0980-53-2505
 中部保健所 Tel:098-938-9701 / Fax:098-938-9779
 南部保健所 Tel:098-889-6591 / Fax:098-888-1348
 宮古保健所 Tel:0980-73-5074 / Fax:0980-72-8446
 八重山保健所 Tel:0980-82-4891 / Fax:0980-83-0474
 那覇市保健所 Tel:098-853-7971 / Fax:098-853-7967

相談受付 平日 午前8時30分～午後5時15分

お問い合わせ ▶ 沖縄県保健医療部健康長寿課
 インフルエンザ情報 ▶ 沖縄県感染症情報センター

Tel.098-866-2209 Fax.098-866-2289
 ホームページ URL: <http://www.idsc-okinawa.jp/>

子どもの急な病気に困ったら、まず☎!

小児救急電話相談

受診した方が良いのか、様子をもても大丈夫なのか、看護師や医師が電話でアドバイスします。

プッシュ回線の
固定電話・
携帯電話からは、
局番なしの

#8000

※相談日時は、毎日夜間午後7時～午後11時